



月山道路を安全に走行するために！

内陸と庄内を結ぶ幹線道路である国道112号の月山道路は、最大積雪深が5メートルを超える全国でも有数の豪雪地帯を通る山岳道路です。急勾配箇所や地吹雪が発生する地帯もあるため、運転には細心の注意を払わなくてはなりません。

そこで、今回は雪道を安全に走行していただくために、月山道路ならではの冬期の安全対策をご紹介します。

ブルーライン



スノーポール



「ブルーライン」は吹雪で視界が遮られてしまった時に、目印にして走ってもらうためのものです。

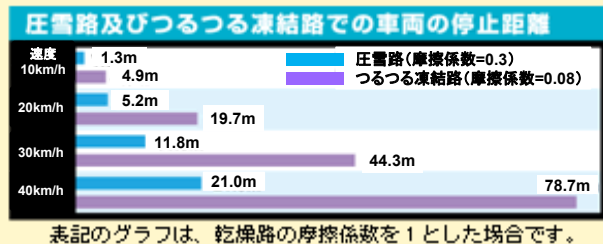
「スノーポール」は道路の境目を示しています。ただし、ポール周りには雪がたまっていることがあるのでご注意ください。

吹雪が発生したときは！

月山道路では頻繁に吹雪による視界不良が起こります。もし走行中に吹雪が発生し、走行が困難になってしまった場合は以下の対処を取りましょう。

- ①ハザードランプを点灯し、速度を十分に落として走行！（急ブレーキは踏まない）
- ②車道の境目の目印（ブルーライン、スノーポール等）を確認しながらゆっくり走行。
- ③路側帯や駐車帯など安全な場所に退避し、吹雪が収まるのを待つ。

車間距離は十分に取ること！



冬タイヤを装着していても、完全にスリップを防ぐ事は出来ません。

また、ブレーキをかけてから停止するまでの距離も凍結した路面では夏場の倍以上かかります。

車間距離を十分に取し、急ブレーキを踏まないよう安全運転を心がけましょう。

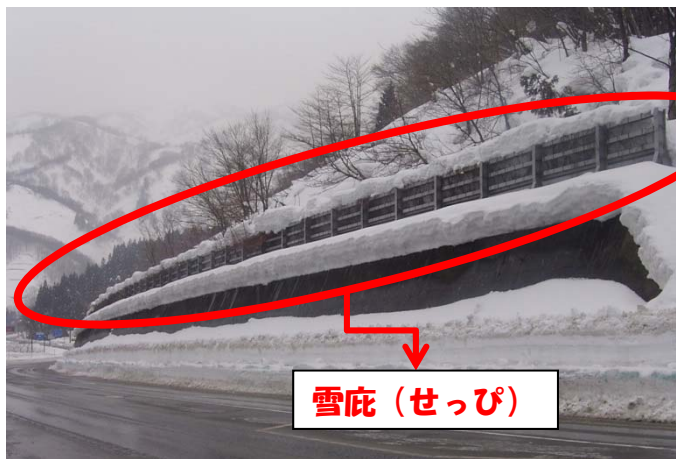
詳しくは国土交通省 山形河川国道事務所HP内

「雪道走行の心得」をチェック！↓↓

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/road/yukimichikokoroie/index.html>

雪庇処理車が活躍しています！

当出張所では山岳道路である月山道路を管理しているため、雪庇（高所に張り出した雪）処理車を使用しての除雪作業を行っております。



雪庇（せっぴ）

高い位置に雪が積もって張り出しています。放って置くと落下し、車に当たってしまうおそれがあり危険です！



雪庇（せっぴ）処理車

雪庇処理車を使って高所に積もった雪をパクッと掴んで落とします。



防護柵の後ろに溜まった雪を取り除き、隙間（ポケット）を作ります。積もった雪が崩れても車道に落ちないようにするためです。



雪庇処理車で落とした雪をロータリー除雪車で遠くへ飛ばします。

作業完了



雪庇が取り除かれ、壁面にたまった雪も綺麗に片付けられました！

これからも皆さんが安心・安全に通行出来るよう尽力して参りますので、皆さまのご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。



国道112号、月山道路に関するご意見・ご質問など、お気軽にご連絡ください！


寒河江国道維持出張所ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/sagaeiji/>

【東北・みち情報（東北全域の国道情報）】

【山形河川国道事務所 道路情報サイト（事務所管内の国道情報）】

 <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/i/>

   <http://keitai.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

 <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/ez/>

 <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/v/>



国土交通省
山形河川国道事務所 寒河江国道維持出張所
（住所）〒991-0003 寒河江市大字西根字下川原58-1
（TEL）0237-84-3191 （FAX）0237-84-3687

がんばろう！東北